

Midori Information



卷頭言

熊本県土地改良事業
団体連合会

事務局長 河地 芳郎

Topics

- 竹崎会長による県及び県議会に対して
要望活動を実施
- 農林水産省等関係機関への合同要請活動の実施

災害関連

- 令和7年度農地等災害復旧事業及びダム・ため池
緊急点検担当者会議の実施
- 能登半島地震支援に係る農林水産大臣感謝状贈呈式

Information

- 会員支援課より情報提供
- 換地課より研修会のご案内
- 熊本県渋滞対策パートナー登録制度について
- 本会広報誌「大地 Vol.79」の発刊

Sincec.2013~

「みどり通信」は、熊本県農村振興局
や市区町村、水土里ネットなどの職
員の皆さんに、農業・農村に関する
様々な情報を届けするものです。

Magazine

- 「進藤金日子メールマガジン」VOL.96
- 「宮崎雅夫メールマガジン」VOL.75
- 宮崎雅夫決起大会 概要報告

卷頭言

新たな「シン・プロジェクト」として組織全体のパフォーマンスの向上に向け継続的に取り組む事としております。



熊本県土地改良事業団體連合会
事務局長 河地 芳郎

六

月初旬に梅雨入りを向かえ、連日ぐずついた天候が続いておりますが、

会員の皆様におかれましては、ます

ますご健壮のこととお喜び申し上げます。

みどり通信6月号の巻頭言を担当させて頂きます、水土里ネット熊本事務局長の河地でございます。令和7年度も引き続き、会員支援サービスの向上に努めて参りますので宜しく願い致します。

このようなか、本会は令和7年度の組織体制につきましては大幅な変更はございませんが、今後の中長期的な事業計画の見通しと更なる会員支援サービスの向上に向け、保全管理総合センターに職員を増員配置しております。

また、本会は会員支援サービスの向上の具現化を含め安定運営の継続に向け、令和

こ

れは今後、急速に需要が見込まれる「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」及び「土地改良法」の一部改正による農業用防災重点ため池対策工事の代行業務をはじめとした、ため池関連業務への集中的な対応、並びに老朽化した農業用水利施設において多発する突発事故等に迅速かつ効率的に対応するためによるものです。

さらに、令和6年度に県内全市町村を対象にアンケート形式で実施しました、「技術系職員の現状調査」の結果をもとに市町村の技術系職員の不足へ対応するため、当センター内に発注者支援係を新設し、現在、宇土市、益城町に各1名、引き続き熊本県に7名の計9名の技術者を派遣しております。

この技術系職員の派遣に関しましては、今後も市町村からの要望に対応すべく、将来は技術者支援センター（仮称）の新設も視野に検討しているところです。

特

3年度より「働き方改革」、「人財育成」、「運営改革」、「安定経営」の4本の柱に基づいた各種施策に取り組んでおります。

に、令和7年度はこの取り組みについて一度立ち止まり、これまでの実績を顧みて初心に帰るべく原点回帰をおこない、新たな「シン・プロジェクト」として組織全体のパフォーマンスの向上に向け継続的に取り組む事としております。

この「運営改革」取り組みの1つとして、令和7年度から、熊本県土連初の女性理事として、酒瀬川理事に就任頂いており、男女共同参画社会の実現に向けて強力に牽引いただいているところです。

なお、今年は11月4日（火）～11月5日（水）にかけて「男女共同参画推進大会inKUMAMOTO（仮）」が熊本で開催される事になつておりますので皆様よろしくお願い致します。

そして本年は、農業・農村の将来を左右する、極めて重要な年でもあります。

私たちが取り組む農業農村整備事業を国
の政策として確実に推進していくために
は、現場の課題に精通し、農業の価値を真
摯に訴え、政策に反映できる方が国政の場
に身を置き続けることが不可欠です。

7月には、そのような国政の担い手を再
び国会へと送り届ける大切な機会が訪れます。

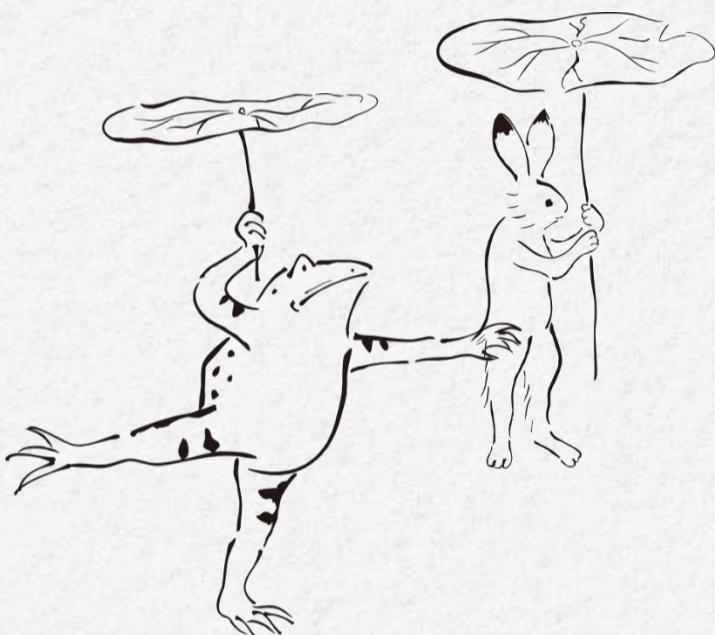
2025年6月吉日
熊本県土地改良事業団体連合会

事務局長
河地 芳郎

業農村整備の“職域代表”とし
由辰て、地域の声を丁寧に受け止
め、現場の実情に即した政策提
言を積み重ねてこられた方が、今後もその
使命を果たしていけるよう、私たちも心よ
り願っております。

本分野を支える確かな声が国に届き、持
続可能な地域づくりへつながっていくよ
う、関係各位におかれましては、変わらぬ
ご理解とご支援を賜りますようお願い申し
上げます。

これから本格的な長雨のシーズンを迎え
ますが、災害が発生しない事を祈念致しま
してご挨拶とさせていただきます。



県及び県議会に対して要望活動を実施



▲木村県知事へ要望書を手渡す竹崎会長（左）

竹崎会長は「本年度の国の予算は、地方に63.8兆円が確保されたが、均衡ある県土全域の発展には県と一体となって諸問題に取り組んでいくことが不可欠」と訴えました。

これに対して木村知事は「どれも重厚で切実な訴えと受け止めている。町村の幸せなくして県の幸せはない。一つ一つに応えて、素晴らしい熊本をつくりていきたい」と答えました。



▲県議会議長、副議長へ要望書を手渡す
(左から) 草村副会長、緒方副議長、高野議長、
竹崎会長、前田副会長

令和7年5月9日（金）本会竹崎一成会長は熊本県町村会会长として熊本県庁を訪れ、木村敬知事に次年度予算編成に向けた要望活動を行いました。

本年3月に開催した第78回熊本県町村会定期総会で採択した「農山漁村、中山間地域の活性化」「球磨川の抜本的な治水対策」などをまとめた要望書と「令和2年7月豪雨からの創造的復興に向けたインフラの復旧、まちづくりへの支援」などを求めた決議を手渡しました。

知事応接室には竹崎会長のほか前田副会長（玉東町長）や草村副会長（高森町長）ら計9名が出席。

県からは知事のほか、竹内副知事、亀崎副知事、千田総務部長らが同席しました。



▲県議会議長、副議長への要望の様子



▲知事要望の様子

合同要請活動の実施



▲進藤金日子議員へ要望書を手渡す甲斐委員長

各要請先には、会長県である宮崎県の宮原会長より提案書が説明されました。また、宮崎県の甲斐推進協議会委員長（高千穂町長）によるほ場整備の効果事例についての説明の後、意見交換が行われました。



▲宮崎雅夫議員（坪田秘書）へ要望書を手渡す甲斐委員長



▲森山幹事長へ要望書を手渡す甲斐委員長



▲意見交換の様子

令和7年度農地等災害復旧事業及びダム・ため池緊急点検担当者会議



令和7年度農地等災害復旧事業及びダム・ため池緊急点検担当者会議が5月16日(金)に熊本市火の君文化センターで行われました。

参考範囲

各広域本部（地域振興局）、土地改良事業団体連合会、各市町村・土地改良区における農地等災害復旧事業及びダム・ため池緊急点検担当者

研修は2部構成となっており、第1部では災害復旧事業について、県や本会からの説明や質疑応答が行われ、第2部では地震時におけるダム・ため池の緊急点検についての内容となりました。



▲本会職員の説明



▲本会職員の様子



▲本会職員の様子

能登半島地震支援に係る農林水産大臣感謝状贈呈式

能登半島地震支援に係る農林水産大臣からの感謝状贈呈式が令和7年6月5日（木）に行われました。

九州農政局 山本設計課長より「大臣からの感謝状を預かり、正式にお渡しする場を設けていただいたことに謝意を表する」との趣旨で挨拶がありました。



▲（下段左から）本会久保事業部長、本会川重補佐、九州農政局山本設計課長、本会久保田常務理事



▲山本設計課長挨拶の様子



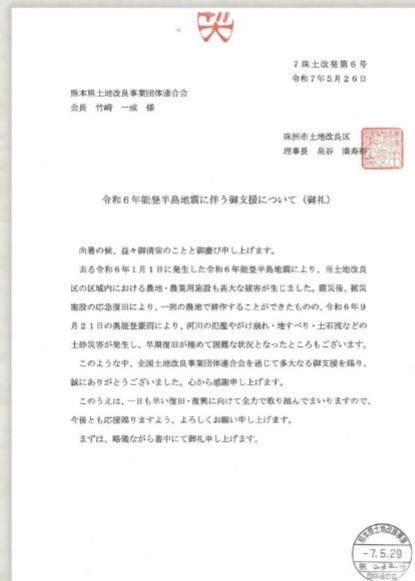
▲謝辞を述べられる久保田常務理事（右）と川重補佐（左）

本会からは令和6年に発生した能登半島地震災害で被災した石川県志賀町へ職員5名が派遣されました。

現地派遣職員を代表して川重補佐より「支援の中で本会の存在意義を強く感じ、いざという時に迅速に支援できる体制を今後も維持・強化していくたい」と挨拶がありました。

本会 久保田常務理事より

- ・熊本地震や令和2年豪雨などにおいて、全国からの支援を受けたことが記憶に新しい。
 - ・今回の支援は、いただいた恩を返す恩返しのつもりで行った。
 - ・今後ますます災害が頻発・激甚化していく中、過去の経験を活かし、自助・共助・公助の精神で支援体制を全国ネットワークで構築していくたい。
 - ・能登地域の復旧が長期化する中、引き続き必要な支援には対応していく所存。
- との謝辞を述べられました。



石川県珠洲市土地改良区からも
お礼状が届きました

会員支援課より情報提供

災害発生時における多面的機能支払交付金の活用について

今後、梅雨時期に入り豪雨等による農地・農業用施設への被害が危惧されます。このため災害発生時の多面的機能支払交付金の活用についてお知らせします。

農地維持活動における異常気象後の応急措置について

豪雨災害等の際には河川からの流入等により、農用地の利用・保全に支障が生じる場合があります。

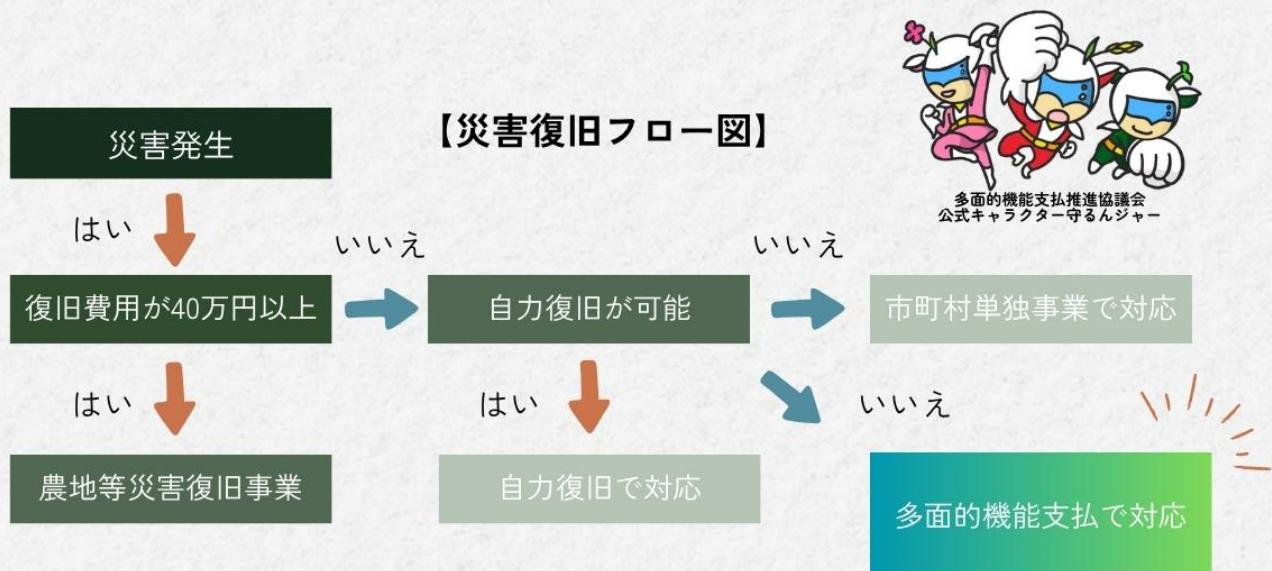
農地維持活動における異常気象後の応急措置では、農用地に障害が生じるような場合、必要な応急措置を行うことが出来ることとされており、農用地に堆積した土砂や流木等の撤去を活動組織の共同活動の対象として取り組むことが可能です。

(1) 農地維持支払による応急措置

- 異常気象後に農用地に障害が生じるような状況である場合、「農地維持支払」の活動として土砂・流木等の撤去等の応急措置が可能。
- 活動計画に基づく活動であるため、**国の承認は不要**。

(2) 甚大な自然災害に伴う特例措置

- 甚大な自然災害が発生した際に、**国から特例措置の承認を受けること**により、小規模な被災箇所の補修や復旧等に重点的に取り組むことで、活動要件を満たすものと見なす制度。
- 多面的機能支払の**3メニューの交付金全て**が復旧等に活用可能となる。



<https://x.gd/xxA5s>

※詳細は上記HPをご確認ください。



問い合わせ先

熊本県多面的機能支払推進協議会

担当：井、新田、大野

TEL 096-348-8802

九州・沖縄ブロック換地事務新規担当者研修会

2025年 7.28^月 ~ 8.1^火

会場

▶くまもと県民交流会館パレア

対象

▶九州・沖縄各県換地事務新規担当者

講師

▶九州農政局・熊本地方法務局・熊本県
熊本西税務署・国土地理院
熊本県土地改良事業団体連合会

趣旨



本研修会は、九州・沖縄管内における県・市町村・土地改良区・土地改良事業団体連合会の換地担当職員を対象に、換地業務に必要な基礎知識と関係法制度の理解を深めることを目的としています。

土地改良法や農地法、登記制度、税制、測量など、換地に関わる幅広い分野を網羅し、国や県、法務局などの専門機関から実務に即した講義を受けることで、今後の業務に役立つ知識の習得を図ります。

研修内容



- 1日目：最近の土地改良制度を巡る情勢について・土地改良法の概要
- 2日目：換地理論・農業経営基盤強化法・農地中間管理機構について等
- 3日目：不動産登記制度・相続登記・土地改良に関する登記等
- 4日目：換地計画書作成・法手続きについて・農地法・農振法
- 5日目：農地にかかる譲渡所得・贈与税及び相続税・測量法、公共測量



熊本県渋滞対策パートナー登録制度について

熊本県では**交通渋滞解消を目的とした、通勤行動変容や公共交通の利用促進などに取り組む企業等**を登録し、更なる取組みの拡大を促すことを目的に、「**熊本県渋滞対策パートナー登録制度**」を令和7年5月8日に創設しました。

登録募集中



交通渋滞の解消に一緒に取り組んでいただく
「パートナー」を募集しています。

登録対象

交通渋滞の解消を目的とした、主に以下の取組みを実施する民間企業等

交通量の分散

時差出勤 等
※主に朝のピーク時間帯
(7:30~8:30)を想定。

交通量の抑制

テレワークの推進
公共交通の利用促進
独自の通勤バス運行 等

公共交通サービスの提供

鉄道、バス、
シェアサイクル等の
公共交通サービスの提供 等

登録方法

専用フォームから申請してください。

※申請内容を審査のうえ、登録いたします。

※登録後、パートナー登録制度の名称・シンボルマークを利用いただけます。

詳細は[こちら](#)



詳細は、**熊本県ホームページをご覧ください。**

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/25/232455.html>

【お問合せ先】熊本県企画振興部 交通政策・統計局 交通政策課 交通企画・渋滞対策班
TEL:096-333-2164 Mail:koutsuuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp



本会広報誌「大地 Vol.79」の発刊

本会の広報誌「大地 Vol.79」（新年度号）を発刊しました。
既に会員並びに関係者の皆様方には郵送しております。

今回からデザインを一新してお届けしております。
ぜひゴー読ください!!



R7新年度号 Vol.79 DAICHI MIDORINET KUMAMOTO

Greeting 01

新年度のご挨拶 水土里ネット熊本 会長 竹崎 一成
第18期(令和5年4月～令和9年3月末日) 役員名簿
新年度のご挨拶 熊本県農林水産部 部長 中島 豪
令和7年度熊本県農林水産部農村振興局機構図

Action 03

第68回通常総会を開催
土地改良功績者、永年勤続者表彰の方々をご紹介
熊本県知事・熊本県議会副議長への表敬訪問
全国水土里ネット表彰式への参加

Information 06

技術力向上への取り組み
熊本県からの情報提供 令和7年度熊本県予算について
令和7年度 熊本県農林水産部の新体制
令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会
新規採用職員のご紹介
令和7年度 熊本県土地改良事業団体連合会 職員配置表
非補助農業基盤整備資金のご案内ほか

リンク一覧



- 水土里ネット熊本平野南部
<https://kumamotoheiya.com/>
- 水土里ネット熊本市西南ホームページ
<http://midorinet-km.jp/>
- 水土里ネット小川フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/%E5%8D%97%E5%9C%A8%E5%8C%97%E5%9B%BD%E5%AD%90-%E6%9C%89%E5%8D%97-979064688835896/>
- 水土里ネット美里ホームページ
<http://misato-midori.net/>
- 水土里ネット玉名平野ホームページ
<http://www.tamana-heiya.jp/>
- 水土里ネットおおくホームページ
<http://ookiku.jp/>

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。



- 水土里ネット一の宮ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>
- 水土里ネット阿蘇ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>
- 水土里ネット八代平野北部ホームページ
<http://yatsushiro-heiya.jp/>
- 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ
水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区）| Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook
- 水土里ネット幸野溝ホームページ
<http://www.kounomizo.jp/>



その他

「みどり通信」で紹介してほしいイベントやホームページ、ブログなどがあれば、ぜひ本会まで気軽にご連絡ください。
配信先のメールアドレス変更等は、下記まで宜しくお願ひします。

水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)
総務企画課 企画広報係
みどり通信担当者
Tel : 096-348-8801
Fax : 096-348-8011
Mail : toyozumi-ma@higosanae.or.jp
HP : <https://www.higosanae.or.jp>

HP の 2 次元コードはこちら



Snap Shot

